

令和 7 年度 「沖縄総合事務局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』」 の選定結果について

沖縄総合事務局農林水産部は、令和 7 年度「沖縄総合事務局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』」として、「徳元佳代子」氏を選定しました。

1. 趣旨

内閣官房及び農林水産省は、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現に向けて、農山漁村の地域資源を引き出すことにより地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良な事例を「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第 12 回選定）として、令和 7 年 11 月 18 日（火）に 30 地区選定し、沖縄総合事務局管内からは「株式会社日本バイオテック」が選定されました。

沖縄地区から応募のあった事例には、上記の選定された取組以外にも優れた取組があることから、沖縄独自の特長ある取組について、当局において、令和 7 年度「沖縄総合事務局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』」として選定しました。

2. 令和 7 年度「沖縄総合事務局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』」選定結果

市町村	氏名	部門
糸満市	徳元佳代子	個人

※ 取組内容の詳細については別添を御覧下さい。

3. 参考

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」第 12 回選定結果

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/251118.html>

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」の概要及び過去の選定事例について次の URL で紹介しています。

<https://www.discovermuranotakara.com>（外部リンク）

【お問合せ先】

内閣府沖縄総合事務局農林水産部

農村振興課農村活性化推進室

担当者：親川、新城、浦田、横尾

TEL：098-866-1652、FAX：098-860-1194



沖縄総合事務局選定



伝統的農産物のレシピ開発や著書



個人部門

6次産業化

地産地消

食育・教育



概要

- 農家でありながら野菜ソムリエの資格を取得し、沖縄県産野菜、特に沖縄県の伝統的農産物に着目し、その魅力や食べ方などを県内外、海外へ伝えている。
- 地域農家と連携し、規格外品を有効活用した6次産業化に取り組み、収益に繋げている。
- 定期的に親子向け農業体験を行っている。
- 農薬の使用を極力減らす工夫やバガス堆肥の活用など、地力・景観の保持に努めている。

成果

- 料理教室の開催やレシピ開発、各種イベントでの島野菜の魅力発信により沖縄県産農産物の普及、知名度向上に貢献している。
- 親子向け農業体験による食育活動や、JAおきなわ、マスコミ等との連携により、農産物の消費拡大に繋げている。



親子で楽しむ野菜たっぷり体験ツアー
雨の日の食育



伝統的農産物の使い方講座の開催